

モニター通信 No.2

皆さんから寄せられた「モニター通信7月分」を紹介します。

「商品の賢い買い方について」 ～過去に一番失敗した買い物は何ですか？～

モニターから No.1

過去に一番失敗した買い物・・・今回のテーマを考えるにあたり、自分の人生を振り返って見たのですが、特に大きな失敗というのが思い浮かびません。幸か不幸かそれほど高額な買い物をしたことがないので、大きな失敗もなかったということでしょうか。小さな失敗はたくさんあるので、今回はそちらを紹介したいと思います。

私は、昔から手作業が好きで、かつ形から入るタイプだったので、何かの手芸に夢中になると、まずは一通り道具を揃えてしまっていました。お菓子作り、洋裁、篆刻、レザークラフト、ビーズ、ガラス工芸、スクラップブックング、エコクラフト、消しゴムはんこ、和裁などなど、今までに熱中したものを挙げるときりがありません。それぞれに、膨大な道具と材料を買い求め、一時は集中して制作作業を行うのですが、熱が醒めると全く触りもしなくなってしまう。今も背後のクローゼットにたくさんの物が溢れかえっていて、見るたびに自己嫌悪に陥ります。

人生も折り返し地点をすぎ、最近はずっとシンプルな無駄のない生活がしたいと強く感じています。新しい事を始める時にも、よくよく考えて、無駄な買い物をしないようにと気をつけていますが、毎晩のようにネットショップを覗いて、カートに入れてはキャンセル、カートに入れてはキャンセル、と自らの物欲と戦っています。仙人の境地に達するには、まだまだ修行が必要ですが、これ以上無駄な買い物をして物を溢れさせないように、気をつけて日々の生活を堅実に営んでいきたいと思っています。

モニターから No.2

《消費生活展に参加して》

過日実施された消費生活展。盛大に実施でき大変良かったと思うと同時に、関係者の皆様の尽力に敬意を表したいと思います。最近、特に感じることは若い家族連れが目立つとともに、年配の方もそれなりに来場される傾向が分かります。出店するブースや内容もそれ程変わらないのに、入場者が多くなったことは、やはり消費生活への関心の高まりと、消費生活センターの皆様の地道な取り組みの賜物と思われます。

今後ますます複雑化・高度化していく消費生活に対して、市民に対する啓蒙活動として、今後も活動が定着することを望まざりにはられません。

モニターから No.3

ブランドのスーツです。10年以上過ぎても色・質感・形がきれいです。問題はサイズ。子供の卒業式に着たくて購入したジャケットとスカート。数ヶ月のダイエット後に購入したため、ス

コートは2回くらいしか着ていません。そしてこれからも着られないと思います。ジャケットは今でも着ています。

モニターから No. 4

表題に取り組むにあたって、今までの自分を思い出します。過去において買い物について振り返ると、家・自動車・家電製品、大きい順に思い出します。土浦に来て40年になりますが、一生懸命働いて得た宝物でした。でも、振り返ると本当に賢い買い物をしたかという、どうかなと思います。精一杯の買い物でしたが、今思うと疑問が残ります。本当に必要だったか、性能をよく見極めたか、価格を他と比べて安かったか等、検討が足りなかった気がします。

家などは、初めてとはいえ土地の確認に主に気を取られ、建物等は建築会社の説明にとどまりました。今思うとあそこ、ここの注文が足りなかったように思えます。自動車・家電品などにおいても同様に思えます。自分の考えの足りなさを思い出しますが、すべて商品等の価格を先ず第一に考えるため、最終的には妥協せざるを得なかったように思えます。

表題を考えるにあたって、今後も前記3項をしっかりと頭に入れて行く必要があると思います。すなわち

- ①その商品は本当に必要なのか
- ②商品の出来合いが目的に合うのか
- ③価格は他の同じ製品などと比べて適正か

以上に思いますが、比較的安い商品は衝動買いしがちです。後で後悔することの無いようにと思います。私も再反省していますが、皆様にもこの当たり前のことを気にして頂ければと思います。

モニターから No. 5

買い方については本当に必要かどうかを第一に考えて、必要とする物は金額にかかわらず購入します。喜びがあります。

私の過去に反省というのは、家を購入した時です。その当時、定年後は夫婦二人で静かに暮らし、余生を過ごした後はすぐに壊して更地に戻せる物件を求めて今の家を購入しました。でも2~3ヶ月後には子供たち、兄弟等のたまり場のように出入りがあり、嬉しいのですが人の集まる場所にしては手狭で、先見の明が無かったこと、自分たち二人のことだけ考えていたことを反省しています。

だいたい自分が好きで欲しくて買った物は、良い物でも貰い手のいない捨てられないゴミとなっています。日本人の憧れや価値観は常に仕掛ける人々に振り回されてきたということでしょうか。買い物をする時、食品以外は本当に必要かどうかよく考えて、すぐに買い物をせずに間を置きます。

モニターから No. 6

「過去に一番失敗した買い物」について、書かせて頂きます。ずばり、それは家です。注文住宅で一般の工務店にお願いしたのですが、打ち合わせを何度もしたにもかかわらず、議事録も録らず、口約束ばかりで後にトラブルになりました。家は一生にそう何度も建てられるものではありません。当たり前の事だと思うのですが、大事なことは書面に残し、よく読んでから契約しましょう。

モニターから No. 7

賢く商品を手に入れるためには、とにかく情報を出来る限り集めることだと思う。広告はもちろん、最近ではインターネットも駆使している。

家電などはネットの方が安かったりするが、取付工事を有するものは作業員の出張旅費や別途取付工事代金を請求してくるところもあるので、要注意である。また、食品などに関しては野菜や果物が安いスーパー、お肉が安いなどと各店舗において特色があるので、欲しい物に合わせて行くスーパーを決めている。ただ、その分時間はかかるけれど、それも楽しみの一つです。

モニターから No. 8

後期高齢者と言われる年まで生きていますと、それはそれはいろいろなことに遭遇しました。夫婦とも世事に疎く、ちょっと間抜けでお人好しのところにつけ込まれ、また看取った母の言い分にも振り回され、悔しい思いをしたことがあります。

中でも失敗だったな一と思うのは、家の改修だったと思います。こちらの希望がなかなか入れてもらえず、「それは出来ません」「このセットにして下さい」等々、「施主はこちらですよ！」と腹立たしい思いをしたのも度々でした。大金を支払ってお願いする仕事ですから、もう少しよく検討してからすべきだったと、ただただ後悔するばかりでした。

今から30年程昔のことですし、また田舎のことゆえ両親の時代の付き合いの義理に縛られたりして、事前の検討が足りなかったこと等、今さらながら残念であり、また良き教訓ともなった苦い思い出です。

モニターから No. 9

昔から「安物買いの銭失い」とよく言ったもので、後で反省することが多々あると思います。確かに一時の目的は達成できますが、不確定要素が考えられます。やはり高額な買い物ほど、品質・保証・価格等、検討し購入するのが賢明と思います。

先般、パソコンで不具合が画面に出てきて、ソフトの購入が表示され一度は無視しましたが、またデスクトップ上で催促を受け、ついつい指示に従ってしまいコンビニへ料金を払い込んでしまいました。一回は直りましたが、数日経ったらまた前回のような状態となり、また料金を払い込んでしまい大損をしてしまいました。知り合いに相談したら、そのまま見過ごせばよかったのに、メーカーの詐欺に引っ掛かってしまい悔しい経験をしました。

迷った時はやはり相談して、結論とお金を出すことが大切と感じました。

モニターから No. 10

商品にもよりますが、一生に一度の大きなもの、土地や建物の場合は、それらに関するあらゆる情報を取り込み、分析し専門家等にも相談し納得した段階で契約、しかし、充分と思われても、生活をしてみて反省点や改善点等が良く見えるもの、かと言って何度も出来ることはでなくある段階で納得し決断、難しい点である。

過去に失敗した事は、「将来この一帯がリゾート開発地として発展する」というチラシがポストに連日のように投げ込まれ、購読していた関係雑誌にも掲載されていたこともあり、信用し真剣に考え、契約をした。ところが、その後一切連絡も取れなくなり、不動産会社等にも相談、結局

詐欺であったことが解り愕然としたことがありました。今考えますと、若かったこともあり、甘い情報にも簡単にのってしまふ愚かな点、自分だけの狭い見識だけで決めてしまふ、相手側の情報やその地の状況等を深く検討もせずに行ったことは以後の人生に大いに参考になりました。

モニターから No. 11

20年程前、新型といわれる電話機を買ったことです。今はもう使っておりません。(修理費もやたら高いのです) 留守電機能・FAX・プッシュホン etc. で電話機も借り (NTT) たままや、自分で買うとか・・・と、目まぐるしく変わっていた頃です。あまり気にもせず留守電になれば良いな一くらいに思っていたのみで、商品を調べたり全くしておりませんでした。

そんなある日の夕方、作業着姿の男性が6~7人私どもの住宅地を一斉に訪問販売にやってきたのです。その説明のうまさ、機種 of 素晴らしさについつい契約してしまいました。後で電気店で調べたら、とんでもない値段でした。

予備知識がないと、すっかりその気になってしまうという見本のような例です。反省！

モニターから No. 12

一番失敗したのは、家でしょうか。もう40年経ちますが、今も住んでいます。当時は育児等で吟味も出来ず、土地の購入会社にすべて任せるのが一番という主人の意見に従うことに。東京の工務店なので割高でしたが、備品も選べず、断熱材もなく庭も石コロだらけ。特に悩まされたのは、湿気と雨漏り。新築なのにいくつも階段に洗面器を並べたり、思うように直らず一人で悩みました。「消費生活センターに言いますよ」と言ったら、慌てて来たこともありました。

30年後、建て替えかリフォームかで迷いましたが、結局リフォームに。アレコレ直し、震災で直し、結果、建て替えた方が良かったなということに。材料も工法も昔とは全く違っているのですね。良かったことをあげれば、建て替えしないため、固定資産税が上がらなかったことでしょうか。

またドアのリフォームでも失敗しました。今のドアは40万円以上するのですね。高いので1ヶ月おいておいたら、品薄ということで何万も上乘せされてしまいました。消費税8%前の便宜上値上げだったと思います。今さら遅いですが大きい物は慎重に、ですね。

モニターから No. 13

買い物で失敗したな、と思うことはよくありますが、その失敗を重ねないように日々努力しているつもりです。最近では、ポイントカードを発行しているお店もかなり増えてきました。時にポイントが2倍になったり、5倍になったりと消費者の心をくすぐる企画を出してくるので、ついお買い得だという感覚になってしまい、必要以上の買い物をしてしまいます。ポイントに惑わされず、必要な物のみ購入する強い意志が必要だと痛感しています。また、クレジットカードや電子マネー・スマートフォン等、お財布を持たずに買い物ができるのは非常に便利で合理的ですが、カードも現金と同じなのだなという感覚を常に持って行動するよう心掛けています。

便利な世の中ですが、時にカード等の便利さを利用し、時に自分の行動に規制をかけるバランスのある生活を心掛けていくことが大切であると思っています。

モニターから No. 14

新婚当時の失敗談です！消火器の販売で、公団の団地に住んでいる時に何も分からないまま、勧められる通りに購入してしまいました。値段的には少し高かったのかと後で気付きましたが、訪問販売には要注意と認識した一件でした。

モニターから No. 15

我が家で大きな買い物をする時は、いつも夫の考えが中心となっています。そして、例えば家電などを買う場合でも、私はすぐに欲しいと思うのですが、すぐには買わずまず見に行って話を聞き、2～3の機種に絞りそのパンフレットを持ち帰り、比較検討して決定しています。とにかく夫の考えで衝動買いになることがないので、あまり失敗がありません。

でも、私は小さな物をすぐ衝動買いして失敗することもあるので、反省してしまいます。なので、我が家は今のやり方がベストだと思っています。

モニターから No. 16

失敗した買い物。ぜひ皆様にお知らせしたい。通信販売で椅子を買ったことがある。注文する時に大丈夫かなという気がほんの少しあったのだが、買った。送られてきて、しばらくは思っていた通りのもので、具合がよかったのであるが、一年もするとあちこちおかしくなってきた、壊れはしないが座り心地がよくなってきた。運ばれてきた当時の梱包材はないし、送って修理してもらおうことも出来ない。

椅子に限らず家具は、耐久消費財であるから、修理が簡単に頼めることを考えて、近くの家具屋で買うことをお勧めする。あの当時は、家具の販売店をいろいろ歩いたが希望のものがなかったので通販のカタログで見つけたものを買ったのであるが、同じカタログを近くの家具屋で見せてもらって、そこで取り寄せてもらって買うべきであったと思っている。

モニターから No. 17

およそ10年前は洋服を通販で購入する機会が多く、その際に数多い失敗を経験致しました。当時、主に利用していた事業者の販売方法が、例えば「シルエットがきれいなAラインワンピースの会」等と具体的に表示して、月に1回微妙に形や色合いの異なるものが送られてくる販売形態のものでした。そのため想像と異なる月も多く、返品に到る苦い経験も数多くいたしました。

結果、洋服は店舗に出向いて試着をしてディテールを確認し、吟味してから購入しようと痛感しております。非常に気に入る月も中にはあったため、購入を中止するのに時間を要し、返品の費用や梱包にかかる手間等の手痛い経験から、消費者として非常に多くのことを勉強させて頂いたと感じております。

モニターから No. 18

商品購入の際に次の3段階プロセスを踏まえて行動している。

- ①価格については必ず価格コムで調べる
- ②性能についてはショッピングサイトのレビューなどを参考にして、実際の店舗でリサーチする
- ③実際の購入は原則としてセールを待つ

そして次に製品の種類により、ネットで購入するか実際の店舗で購入するか決める。例えば長

期保証を必要とする製品はアフターケアの便宜を考慮して、ネット店舗を利用せずに実際の店舗で購入する。大型家電製品はその例である。あまりアフターケアを必要としないものや安価なものは実際の店舗で購入する。例えば日常的に使用する医薬品とか生活用品などである。最後に決済手段であるが、一つのクレジットカードを常用してポイントを貯めるようにしている。

以上のように商品購入のために時間を尽くしていても、知り合いの紹介という可変指数により、不必要で高価なものを購入してしまうことがある。

モニターから No. 19

《シロアリの見積り依頼について》

本当にあった話です。高齢者の家で、親切な庭師さんが（信用していた）シロアリ業者を紹介してくれて、実際に行ってもらったところ、後日その家に泥棒に入ってしまったそうです。詳しい経緯は分かりませんが、高齢者を狙った悪質な内容です。弱い立場の人に親切に話を持ち込み、うまく乗せられてしまうのです。話を聞いてしまうと断りにくいのでしょうか。

玄関に貼る断りのポスターなど、それくらい大きな物を高齢者宅には配布してもよろしいかと思えます。

モニターから No. 20

訪問販売で忘れられない思い出があります。30年以上も前のことですが、当時被害が多発していた消火器の訪問販売で、高額の価格で消火器を買ってしまいました。引っ越し直後のことで「町内会のものですが、この地区は消火器の設置が義務になっています」と言われ、通常価格の倍以上の金額で買ってしまいました。一言、隣の人に聞いてみれば良かったのですが、そんな余裕もありませんでした。

結局、消費生活センターに相談したところ、商品そのものは不良品ではなかったのに価格の半分を返金してもらいました。その消火器は、お守りと思い我が家の台所に大切に設置し、おかげさまで消火器のお世話にならずに暮らして参りました。

その経験以来、私が消費者教育について勉強を始めるきっかけになり、良い思い出になりました。